

渾身の技で勝利をおさめた！

男子66^キ級

久徳(八千代) V

接近戦で果敢な攻め

○男子66^キ級の久徳盛利(八千代2年)は県大会初優勝。全国切符を獲得したが、「自分の目標は全国ベスト8。ここからがスタートライン」と浮かれる様子はなかった。

決勝は接近戦で果敢に攻め、相手の体力を削った。延長戦に入ると手数で上回った。技ありはビデオ判定で取り消されたが、「頭を切り替えみた」と話した。

てやれば勝てる。いつもの練習よりはきつくない」と集中を切らさず、高校入学後にめきめきと頭角を現した。部内では「背中で引く張る先輩になりたい」と周囲を引っ張る存在。腕立て伏せやランニングでは自分のノルマを終えてから、遅れている後輩に付き添った。大会までは2カ月。「課題を少なくして全国に臨みた」と話した。

〈男子66^キ級決勝〉果敢に攻める八千代の久徳盛利(右) 県武道館

「2020. 1. 19 茨城新聞掲載」